



和光市政を耕す

市政に新たな種をまき、
芽を育てよりよい街にしよう！

< 討議資料 >
2023年3月発行

たけちゃん通信

VOL. 50

前 和光市議会 議長 吉田たけし



10年の経験と実績を生かした新たな挑戦

私は和光市に生まれ育ち、地域の皆様にご理解ご協力を頂き「和光市政を耕す」を合言葉に、市議会議員として10年和光市の発展に尽力して参りました。令和3年の市長選挙では皆様からご支援とご協力を頂きましたが私自身の力及ばず、当選を果たすことができませんでした。その後も皆様には時には厳しく、時には優しく接していただき、声をかけていただき、励ましていただきました。恩返しをするどころかたくさんの元気を皆様からいただきました。

また、私に託された思いの数々に気づかされ、私の志とは何だったのか初心に帰ることができました。一般市民となって和光市政を眺めておりますと、元市幹部職員の不祥事への対応が適切ではないため、未だに市職員が当たり前前に市民のために仕事ができるような環境が取り戻せていないことや、市民への説明が不十分の中で外環側道北側への自動運転サービス事業が事業化され、市民からの否定的な意見が多いのにも関わらず事業が進められているなど、和光市の現在の行政運営に問題があると感じています。

このため、厳しく市政を監視するとともに市民目線の市政運営を実現するために尽力して参ります。
これまでの主要施策として注力してきた学校建設は 和光市の北側の下新倉地域に、平成28年4月1日「和光市立下新倉小学校」として開校することができました。

今後中学校建設を推進するとともに、福祉・医療・教育における負担軽減策の実現、女性や高齢者のさらなる就業支援、農業・商業のブランド化や観光 PR を通じての経済基盤の構築、快適な保育環境の実現など、制度面のさらなる充実を図ります。行政の役割は、市民が心豊かに暮らせるまちづくりでありその暮らしを支えるための基盤づくりです。豊かな自然の心地よさと都会の利便性を兼ね備えた「理想のまち」を実現すべく、皆様一人ひとりの想いを大切にしながら、さらに精進し、夢と活力にあふれた和光市の未来を切り拓いていきたいと思ひます。

吉田武司

吉田たけし和光市の未来を考える

これからの6つのわがまちビジョン

1 教育・子育て

- ・新倉・下新倉地域に中学校・早期建設を推進
- ・給食費の無償化への取組
- ・保育園の延長保育や全小学校での「子ども教室」「わこうっこクラブ」の充実
- ・不登校の子どもたちの居場所づくり、成長を支援



2 地域社会

- ・世代を超えて交流ができる「コミュニティづくり」の推進
- ・バリアフリーの街を目指し、公共交通網を整備
- ・子どもたちが安心して遊べる公園の整備
- ・安心して歩ける道路の整備
- ・「警察」と「地域」が連携した防犯対策の強化



3 都市整備

- ・都市計画道路「宮本・清水線」の推進
- ・国道254号和光富士見バイパスの
東京方面への接続に関し、適切なルートを推進
- ・狹隘道路の拡幅の推進



4 福祉

- ・病児保育施設をさらに充実させ、保護者の就労を支援
- ・「地域」と「行政」が一体となった高齢者介護、障がい者支援の推進
- ・産前・産後ケアを充実させ、出産を支援
- ・不妊治療への支援



5 地域経済

- ・観光PRや農産物の「ブランド化・6次産業化」を推進
- ・地域農業の活性化を図り「体験農園システム」を拡充
- ・地産地消(わこ産わこ消)の推進
- ・市内中小企業への経営支援策の充実
- ・地域経済の活性化を推進



6 環境・歴史・自然

- ・地球にやさしい和光に
- ・水と緑があふれる和光に
- ・残り少ない湧き水や緑地空間などの自然を保護
- ・午王山遺跡をはじめとする和光市の歴史・文化を保護



市政に対して関心を持ち、発信していくことが大切です。
税金の無駄遣いがないよう、皆さん一緒に市政を見守っていきましょう。

市政に対するご意見・ご要望、またなにかの時には、なんでもご遠慮なくご相談ください。皆さんと一緒に考えて行きます。



吉田たけし後援会

会長 柳下 正一

FAXの方はこちら

ご記入上そのままFAXしてください。

この会は、吉田たけしさんを中心に明るく、楽しく元気なまちづくりを目的に、会員相互の研修と親睦を行なっています。入会無料です。入会いただける方は下記にご記入の上、この面をFAXしていただくか、吉田たけしオフィシャルサイトより必要事項を記入の上、送信してください。

インターネットの方はこちら

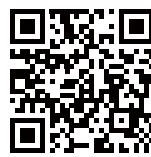
PC、スマートフォンからも可能です。



<http://takechan-yoshida.jp/new/kouenkai.html>

吉田たけしの今を伝える。

日々の活動をSNSを使って配信しております。



ホームページ



ブログ



Facebook



Twitter